

ほほえみ



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170
URL: <http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



基本理念

命を育み、病を癒す、安心で最良の地域医療

基本方針

1. 私たちは、患者さんの命を守り、健康回復とその増進を責務とし、地域医療の充実と発展に努めます。
2. 私たちは、患者さん及びご家族の思いを受け止め、分かりやすい質の高い診療に努めます。
3. 私たちは、説明と同意を大切にするチーム医療の推進に努めます。
4. 私たちは、地域医療機関との良好な連携強化に努めます。
5. 私たちは、弛まぬ研鑽と実践的な研修に努めます。
6. 私たちは、今後も地域基幹病院として、医療施設や職場環境の整備、効率的で健全な病院経営に努めます。

地域医療支援病院の承認を受けました

桐生厚生総合病院は、平成26年6月18日付けで群馬県より医療法に定められた「**地域医療支援病院**」の承認を受けました。

地域医療支援病院とは、地域における医療機関の機能分担や連携を推進すると共に、一次医療を担う「かかりつけ医」と連携を取り、より効果的・効率的な医療を提供することを目的としたものです。

【主な承認要件】

1. 医療連携

「かかりつけ医」からの紹介状等の情報をもとに患者さんの治療を協力して行い、症状等が落ち着いた状態になりましたら「かかりつけ医」に逆紹介させていただき、引き続き経過等を見ていただきます。

2. 共同利用

地域の医療機関が、CT・MRI・RIなどの施設・設備・医療機器を共同で利用していただくことができます。

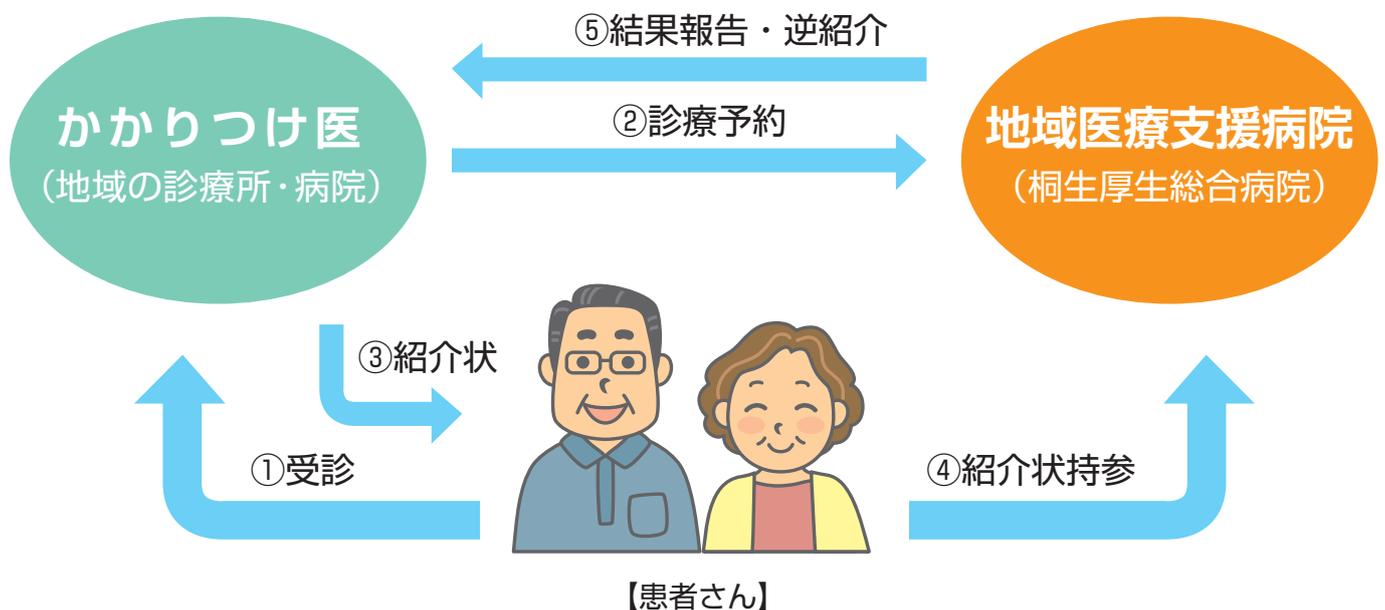
3. 医療従事者の研修

地域医療従事者を対象に当院が主催する学術講演会や医療安全・感染対策などの研修会に参加していただくことができます。

4. 救急医療体制

救急患者さんの24時間受け入れ体制を実施しております。

【紹介患者さんの流れ】



【地域医療連携室】

地域医療支援病院の概要について

地域医療支援病院は、医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設されました。都道府県知事によって承認され、二次医療圏^{注1)} 当たり一つ以上存在することが多く、都道府県は地域医療支援病院に対し、業務報告書の提出を義務付け、その業務報告書を公開しています。

この制度は、平成8年度に始まり、当初承認された病院は地域の医師会立病院が多く、二次医療圏に一つの地域医療支援病院を承認するという考え方でした。しかし、全国358の二次医療圏の中には、支援病院のない二次医療圏や、複数の支援病院が承認されている二次医療圏もあるなど、支援病院の偏在が浮き彫りとなり、厚生労働省は承認要件の見直しを行い、平成26年度から紹介率の基準の引き上げなどが行われました。

桐生保健医療圏唯一の支援病院である桐生厚生総合病院は、外来診療はもちろん、これまで以上に退院後の治療継続や生活指導を通して、地域との連携強化に努め、地域の医療機関の先生方と共に医療の充実を図っていききたいと考えております。

注1) 地理的条件や日常生活、交通事情等の社会的条件によりエリアごとに都道府県が定めています。群馬県内には10地域の二次医療圏があり、桐生厚生総合病院は桐生保健医療圏（桐生市及びみどり市）に属します。



【正面玄関横の情報コーナー】
(地域の医療機関のご案内)

循環器内科のご案内

循環器内科診療部長 くわばら 桑原 わたる 渉



循環器内科とは聞きなれない科かもしれませんが、循環器内科の専門領域は血液の循環に関わる臓器、つまり心臓および血管の病気を診療する科であり、主には心臓病科ということになります。そこで心臓病にはどんなものがあるか？どのような症状の時に受診が必要か？について代表的な病気についてお知らせしたいと思います。

①狭心症・心筋梗塞

心臓自身も他の臓器と同様に、動脈から酸素を受け取っています。心臓には酸素を供給するために冠動脈と言う血管があります。右冠動脈（1本）と左冠動脈（2本）の計3本の血管により酸素が供給されています。

なんらかの原因によって、この冠動脈の内腔が狭くなる（冠動脈狭窄）、もしくは詰まってしまう（冠動脈閉塞）と、酸素が足りなくなった部位は心筋の虚血（心臓の酸素欠乏）を生じます。この状態を、虚血性心疾患といい、狭心症や心筋梗塞が代表的なものです。

冠動脈の狭窄・閉塞の原因は、動脈硬化によるものがほとんどですが、冠動脈の攣縮（れんしゆく一時的なけいれん）によっても生じることがあります。狭心症と心筋梗塞の違いは、狭心症の段階で治療が行えれば心筋は壊死せず心機能は正常を維持できます。心筋梗塞に陥った場合は心筋壊死を来しており、厳密には元通りの心機能には戻れません。なるべく早い段階での治療が心機能維持に直結します。

冠動脈の動脈硬化の有無は、入院しなくても外来でのCT検査で確認することができます。

②不整脈

不整脈には、危険なものから治療を必要としないものまで様々な種類があります。また、不整脈の種類によっては脳梗塞（心原性脳梗塞）の原因となるものもあります。動悸や脈が飛ぶ、失神などの症状がありましたら不整脈の可能性があるので受診をお勧めいたします。血液検査や24時間心電図検査、心臓超音波検査などが必要と考えられます。

③心臓弁膜症

心臓の中には4つの弁があります。弁膜症は、弁の開きが悪い→狭窄症、閉じが悪い→閉鎖不全症（逆流）の2種類の障害が考えられます。弁膜症が原因で心不全や、不整脈を来したり、失神を生じたりした場合にそれらの症状が出現します。それまでは特有の症状はないため発見が遅れがちな病気です。

健診や診察時に心雑音を指摘された場合、特に強い症状はないのに心不全と言われた際などには、心臓弁膜症の可能性があるので受診をお勧めいたします。心臓超音波検査により弁膜症は検査できます。また、心不全や不整脈の際にも弁膜症の有無の確認が必要です。

④心不全

心不全とは、全身が必要としているだけの血液の循環を保てない状態のことをいいます。肺に水が溜まり（胸水）苦しくなったり、浮腫といって足がむくんだりすることによって発見されます。慢性的な経過の場合は通常体重増加も認められます。

心不全は結果としての病名ですので、そこに至るまでには原因があります。心臓超音波検査を行い心機能や弁膜症や不整脈の有無などの確認が必要になります。

以上、ごく簡単に説明させて頂きましたが、心臓病は各々が互いに原因となったり結果となったり関連していることもあります。

♥上記のような症状があるときは、心不全や心臓病が考えられますのでまずはお近くのかかりつけ医を受診してください。

心臓外科手術後のリハビリテーション

リハビリテーション科 理学療法士 ^{さしで} 指出 ^{ゆうぞう} 雄三

リハビリテーション科では、冠動脈疾患（心筋梗塞・狭心症）に対する冠動脈バイパス手術、心臓弁膜症に対する弁置換術・形成術等の手術後の心肺機能・運動機能・日常生活活動の回復に向け、早期から医師の指示の下、看護師と協力して心臓リハビリテーション（以下、心リハ）を実施しております。

手術後の必要以上のベッド上安静は、廃用症候群（全身的な機能低下）の原因となりますので、リスク管理の下、安全に出来るだけ早期に体を動かすことが推奨されています。



具体的には、手術後数日間はICU（集中治療室）で、退室後は一般病棟で、1日2回、患者さんの状態に応じて、適切な運動負荷で実施しております。安全に心リハを実施するために、心電図や血液中の酸素濃度、血圧等を管理・観察しながら、まずは座る練習から実施し、立つ練習、徐々に歩く練習、自転車こぎへと進めていきます。

手術後の心リハを安全に実施していくことができるように、より一層院内での協力体制を強化していきたいと考えております。

ハッピー健康相談室 ～看護部～

皆様が、日頃疑問に思っていること、困っていることを気軽に相談できる場所として、ハッピー健康相談室を開催いたします。皆様お誘い合わせのうえお越しください。

第5回 ～ 知って得する！～

日時 10月14日(火) 14:00～16:00

内容 乾燥はなぜ起きる？：皮膚科診療部長 岡田克之医師
乾燥肌のスキンケア：皮膚排泄ケア認定看護師 大谷内千恵



第6回 ～ アレルギーについて詳しく知ろう～

日時 12月9日(火) 14:00～16:00

内容 「アトピー性皮膚炎」って何？：皮膚科診療部長 岡田克之医師
「食物アレルギー」って何？：食養科管理栄養士 木村理絵・並木純子

場所 桐生厚生総合病院 1階正面玄関脇 情報コーナー

参加費 無料（事前申し込み不要）

駐車場 無料（桐生厚生総合病院の駐車場をご利用ください）

問い合わせ先 地域医療連携室 TEL.0277-44-7150



（※外来診療担当医表はホームページ内で公開していますので省略いたしました。）